

## 【めざす子ども像】

- 命を大切に、思いやりのある子ども
- 最後までやりぬく子ども
- 自ら学び、考え、行動する子ども

心豊かでたくましい十市の子どもの育成

## とおちっ子

南国市立十市小学校  
学校だより

NO. 5

令和5年10月10日(火)

## 「運動会」みんなのがんばりで大成功！

10月1日（日）、過ごしやすい曇り空のもと、十市小学校の運動会を開催しました。

今年も午前のみで開催としましたが、来賓席、敬老席も設置、入場制限なしというコロナ禍前の形に戻して開催しました。

1年生の浜口さくとさんと、多賀ひなたさんの元気いっぱいの開会のことばに始まり、白組代表松瀬とわさんと、赤組代表宗圓りおんさんの優勝旗・準優勝杯返還、6年生宮崎ゆうさんのスローガン発表、朝礼台の上で準備体操の模範をしてくれた和田たっぺいさん、さすが6年生、みんな落ち着いた態度でしっかりと役目を果たしてくれました。

開会式の後、子どもたちは、競技に、演技に、応援に、また、係活動に自分のもっている力を出し切ってくれました。また、一人一人が自分自身で決めた目標を達成するために精一杯がんばりました。きっと、保護者の皆さまからも「かっこよかったよ！」「上手だったよ！」「がんばったね！」とお昼ご飯や夕ご飯と一緒に食べながらほめていただいたことだと思います。

今年の表現は、1・2年生の野菜シスターズ、3・4年生の十市音頭と迫力満点のソーラン、正調踊りをオープニング入れた5・6年生の～YOSAKOI2023～。どの踊りも一人一人のがんばりと仲間としての絆の強さが感じられ大きな感動を覚えました。アンコールでは、中1、中2、中3の卒業生も多数飛び入りで踊ってくれました。さすが本校の卒業生！卒業生の素直で素敵な姿にも胸を熱くした～YOSAKOI2023～でした。また、4・5・6年生は、全体の係活動や下級生のお世話など、今年も下級生のあこがれとなる立派な姿を見せてくれました。そんな姿が下級生に引き継がれ、次代のすばらしい上級生に育つことが十市小学校の伝統となっています。

競技は、中盤から白組がリードし、赤組が追いかける展開となりました。白組が逃げ切るか、赤組が逆転するかドキドキした結果、みごと白組が逃げ切り優勝しました。最後は6年生の久保かいせいさんが、運動会の総括を自分の言葉で立派に述べて、しっかりと運動会を締めくくってくれました。態度も内容もすばらしい総括で、会場から大きな拍手が起こりました。

## 『十市小学校のみんな！最高にかっこよかったよ！とてもすてきでしたよ！』



&lt;1年生開会の言葉&gt;



&lt;1年生 ダンシング玉入れ&gt;



&lt;2年生 でかでかパンパン&gt;



&lt;5年生 うばいタイヤ&gt;



&lt;3・4年生 十市音頭・ソーラン&gt;



&lt;1・2年生 野菜シスターズ 2023&gt;

